

天文学

- ◆請求記号：図書館資料の背に貼られたラベルの番号。図書館の資料は請求記号順に並べられています。いわば本の住所のようなものです。
- ◆DB：データベースは学内のネットワーク環境で利用することができます。ほとんどのデータベースは、VPN 接続により学外からも利用可能です。詳細は法政大学図書館 HP (<http://www.hosei.ac.jp/library/>) 「オンラインデータベース」より確認してください。

天文学とは

▷ 宇宙とそこにある全てのものの起源と進化とその性質、およびそこで起きるさまざまな現象を知ることが目的とする学問。「天文学」の他に「天体物理学」、「宇宙物理学」、「宇宙科学」などそれぞれの側面を反映した名前も用いられるが、天文学とそれらの違いは明確に定義されていない。

参考HP：公益社団法人日本天文学会『天文学事典』
<https://astro-dic.jp/astroonomy/>

学内の図書を探そう

■直接本棚に行って探す

図書はNDC（日本十進分類法）の順に並んでいます。直接図書館の本棚を探す場合には、分類番号をメモして行きましょう。

分類番号	分野
440	天文学. 宇宙科学
441	理論天文学. 数理天文学
442	実地天文学. 天体観測法
443	恒星. 恒星天文学
444	太陽. 太陽物理学
445	惑星. 衛星
446	月
447	彗星. 流星
448	地球. 天文地理学
449	時法. 暦学
538.9	宇宙飛行. 宇宙開発. 人工衛星

*小金井図書館(第二閲覧室)に440 天文学. 宇宙科学(分類: 440~449)、538 航空宇宙工学(分類: 538.9 宇宙工学: 宇宙飛行、宇宙開発、人工衛星)の書棚があります。

■OPACで調べる

OPAC から法政大学の蔵書の所蔵館や配架場所、請求記号を調べることができます。他館からの取り寄せも可能です。法政大学図書館 HP >> OPAC (法政大学蔵書検索)

<http://opac.lib.hosei.ac.jp/>

■OPAC 検索のヒント

分類番号やキーワードを活用すると効果的に検索できます。天文学、宇宙、銀河、恒星、ブラックホール、太陽系、惑星、小惑星、彗星、隕石、流星、星座、日食、月食、天体観測、測光、望遠鏡、天文台、天文暦、人工衛星

<所蔵図書例>

資料情報 (書誌情報)	配架場所	請求記号
天文学大事典編集委員会編『天文学大事典』地人書館、2007	市:B1F 参考	440/47:R
	小:2 関 1F 参考	440/Te36:R
岡村定矩代表編者『天文学辞典』(シリーズ現代の天文学 別巻)、日本評論社、2012	市:B1F 参考	440/54:R
	小:2 関 1F 学習	440/Se83/B
天文年鑑編集委員会編『天文年鑑 2025』、誠文堂新光社、2024	小:2 関 B1F エリア A	440/Te36/2025
岡村定矩他編著『人類の住む宇宙』(シリーズ現代の天文学 1)、日本評論社、2017	小:2 関 1F 学習	440/Se83/1
福井康雄他編『星間物質と星形成』(シリーズ現代の天文学 6)、日本評論社、2008	市:1F	440/SH/6
	小:2 関 1F 学習	440/Se83/6
井田茂、渡部潤一、佐々木晶編『太陽系と惑星 第2版』(シリーズ現代の天文学 9)、日本評論社、2021	小:2 関 1F 学習	440/Se83/9
家正則他編『光・赤外天文学』(シリーズ現代の天文学 15)、日本評論社、2017	小:2 関 1F 学習	440/Se83/15
日本科学情報著『宇宙一わかる、宇宙のはなし：むずかしい数式なしで最新の天文学』、KADOKAWA、2021	市:1F 学生選書	440/NI
	小:2 関 1F 学習	440/N71
京都大学宇宙総合学研ユニット編集、柴田一成他編集委員『シリーズ宇宙総合学』朝倉書店、2019	小:2 関 B1F エリア A	440/Ky6/1~4 シリーズ 1~4)
田村元秀著『太陽系外惑星 = Extrasolar planets』	小:2 関 B1F エリア A	445/Ta82
マーシャ・バトウーシャク著、長沢工、永山淳子訳『膨張宇宙の発見：ハッブルの影に消えた天文学者たち』、地人書館、2011	市:1F	440/BA
	多:B1FNDC 和書	443/3
チャールズ・H・ラングミュアー著、ウォリー・ブロッカー著、宗林由樹訳『生命の惑星：ビッグバンから人類までの地球の進化』京都大学学術出版会、2021	小:2 関 1F 学習	450/L26/1 (上巻) 450/L26/2 (下巻)

電子ブックを活用しよう

- Astronomy & Geophysics (Oxford Journals で閲覧可)

<https://academic.oup.com/astrogeo>

Royal Astronomical Society (RAS) の天文学、天体物理学、宇宙論、惑星科学、太陽地球系物理学、地球物理学、地球物理学に関連した研究成果等が掲載されている科学雑誌。

- Nature Astronomy (一部はオープンアクセス)

<https://www.nature.com/>

2017年1月に創刊した天文学、宇宙物理学、惑星科学の最先端の重要な研究論文、レビュー論文、解説が掲載。

「Advanced search」にて「Journal(s)」欄に「Nature Astronomy」を指定するとオープンアクセス記事が閲覧可。

- Astronomical Journal (American Astronomical Society (オープンアクセス))

<https://iopscience.iop.org/journal/1538-3881>

AAS コミュニティ独自の天文学の研究ジャーナル。データキャプチャ、調査、分析技術、天文学的解釈、計装、ソフトウェアとコンピューティングの説明が含まれています

- Monthly Notices of the Royal Astronomical Society (MNRAS) (オープンアクセス)

<https://academic.oup.com/mnras?login=true>

RAS の天文学・天体物理学、太陽系科学、地球物理学及び科学分野における研究成果を紹介する月刊誌。

- PEPS (Progress in Earth and Planetary Science) (オープンアクセス)

<https://progearthplanetsci.org/>

2014年に創刊、日本地球惑星科学連合 (JpGU) が運営、約50学協会が協力の査読付きの英文電子ジャーナル。地球惑星科学の全分野及び分野を超えたテーマの論文が掲載。

データベースで探そう

DB 理科年表プレミアム

国立天文台が編纂する暦部、天文部、気象部、物理/化学部、地学部、生物部、環境部の七部門に渡る広範なジャンルから約15,000項目に及ぶ膨大なデータを掲載しています。

DB Scopus

エルゼビア社の世界最大級の抄録・引用文献データベース。7,000以上の出版社、28,000タイトル以上の査読ジャーナルを始めとした電子ブック等を多数収録しています。

DB Web of Science

クラリベイト・アナリティクス社の学術文献引用索引データベース。約21,000タイトルを収録し、インパクトファクター等の機能を活用して研究を分析することができます。検索画面→検索項目で Web of Science Categories を指定→検索フィールドに Astronomy & Astrophysics と入力する

と、天文学と天体物理学の関連文献を検索できます。

DB JDreamIII

科学技術や医学・薬学関係の約6000万件の国内外の文献を収録する日本国内最大級の科学技術系総合データベース。海外文献も日本語抄録に翻訳して収録。

JST シソーラス map 閲覧機能よりキーワードを入力して検索すると、キーワードの上位語、下位語、同義語、関連語等を確認することができます。

インターネットで学ぼう

- UTokyo OpenCourseWare

<https://ocw.u-tokyo.ac.jp/>

東京大学の教育プログラムとして開講している正規講義の講義映像や資料を学外に無償で提供しています。

キーワードに「宇宙・天文」と入力して検索すると、キーワードに関連したプログラムを閲覧することができます。

- MIT OpenCourseWare

<https://ocw.mit.edu/>

2001年に創設。MITの教育プログラムで学習を希望する人を対象に多くの講義資料や動画等を無償で提供しています。キーワードに「Astronomy」と入力して検索すると、世界最高峰の天文学を誇る教育プログラムを閲覧できます。

Web サイトで探そう

■天文学辞典 (公益社団法人日本天文学会)

<https://astro-dic.jp/>

天文学辞典は、日本天文学会が製作し、天文・宇宙に関する3000以上の用語を該当分野の研究者が執筆しています。

■NASA ホームページ (National Aeronautics and Space Administration.)

<https://www.nasa.gov/>

1958年の設立以来、気候、太陽、太陽系、宇宙などの地球科学の研究をリードしています。ホームページには、研究成果に加えて、画像、電子書籍、イベントのインターネット配信、子供向けの教材等が紹介されています。

■国立天文台ホームページ (国立天文台)

<https://www.nao.ac.jp/>

国立天文台は、日本の天文学の中核を担う研究機関です。公式ホームページには、日食、月食、流星群、彗星を始めとした天文現象を解説する「基礎知識」、月ごとの天文現象を解説する「ほしぞら情報」を閲覧することができます。